

新型コロナワクチン接種実施計画Ver.2

～高齢者向け接種計画～

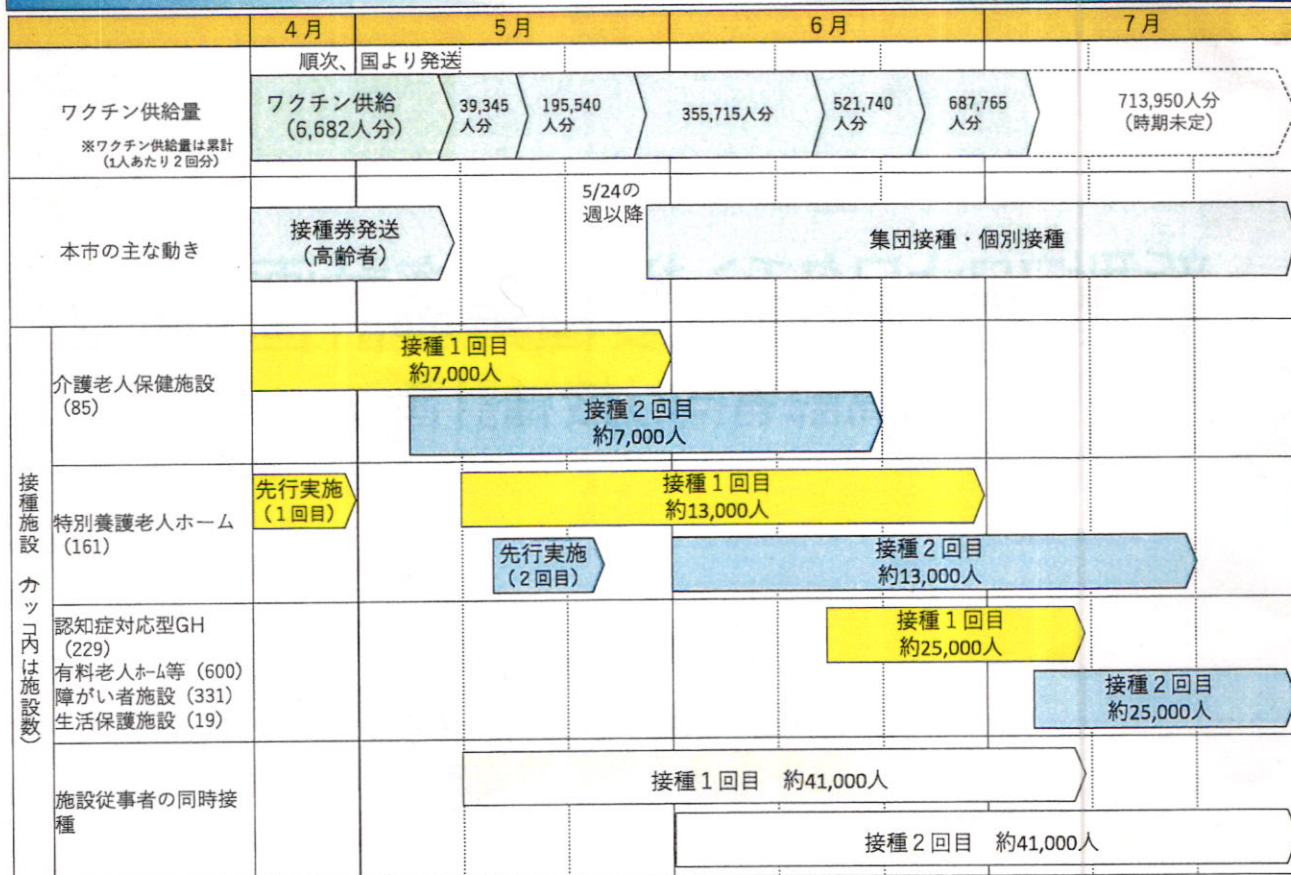
令和3年6月11日
大阪市新型コロナウイルスワクチン
接種推進本部会議資料

目次

- 1 高齢者施設入所者への接種について
 - (1) ワクチン接種スケジュール（予定）
 - (2) ワクチンの接種状況等
- 2 高齢者（施設入所者を除く一般）への接種について
 - (1) 接種方針
 - (2) 接種能力拡充の取組
 - (3) 接種計画
 - (4) ワクチンロス対策等
 - (5) コールセンターの状況
- 3 その他
 - (1) 接種順位と空き予約対応等
 - (2) 職域接種
 - (3) 台風等・地震発生時の対応

(注) 本資料は、6月11日現在判明している情報を基に作成したものであり、今後の国からの通知や関係機関との協議状況、接種状況等により、変更することがあります。
また、詳細が固まっていない内容については、確定次第、次回以降の資料に、順次、反映していきます。

1 (1) 高齢者施設等におけるワクチン接種スケジュール (予定)



※ワクチンの供給量を勘案しながら、接種体制の整った施設から順次接種
 ※各施設及び施設従事者数は希望調査及び概数調査より計上

1 (2) 高齢者施設におけるワクチンの接種状況等について

(1) 高齢者施設におけるワクチン接種状況 (令和3年6月4日時点)

介護老人保健施設 : 85施設 19,230回
 特別養護老人ホーム : 123施設 19,150回
 ※1回目、2回目の合計 (従事者等含む)

(2) 高齢者施設における医師の確保状況等

※令和3年6月4日現在

	回答数 (回答率)	希望者数	内 訳			
			医師が確保できる 見込みの施設	左記の施設に おける希望者数	医師の確保が 困難な施設	左記の施設に おける希望者数
介護老人保健施設 (85施設)	85 (100%)	6,729	85	6,729	0	0
特別養護老人ホーム (161施設)	161 (100%)	12,911	161	12,911	0	0
認知症対応型グループホーム (229施設)	222 (97%)	4,047	185	3,432	37	615
有料老人ホーム等 (600施設)	570 (95%)	20,879	406	15,119	164	5,760
合計 (1,075施設)	1,038 (96%)	44,566	837	38,191	201	6,375

※医師の確保が困難な施設については、次の方法で医師の調整を行う。

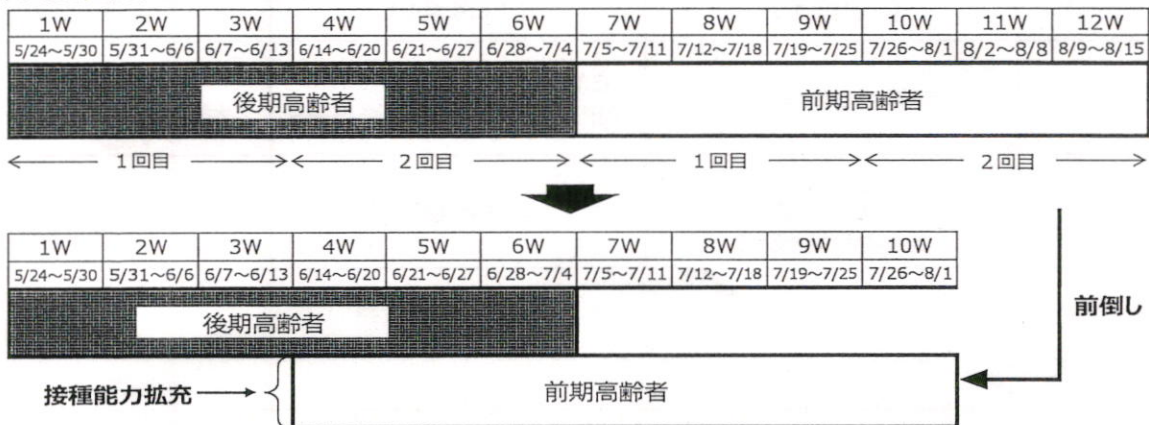
- ・府医師会及び地区医師会により接種医を確保
- ・巡回接種医療機関の公募

2 (1) 高齢者（施設入所者を除く一般）への接種の方針

方針

- ▶ 希望する高齢者の接種完了期間について、当初計画の3か月（12週間）から7月末（5/24の接種開始から10週間）の完了を目指す。
- ▶ 目標達成に向け、各区集団接種及び個別接種の能力アップを図るとともに、大規模接種会場の開設・支援により、必要な接種能力を確保する。
- ▶ 計画途上での接種能力アップにより、後期高齢者（2回目）と前期高齢者（1回目）の同時接種を可能とすることで、接種完了時期の前倒しを図る。

（集団接種前倒しのイメージ）



2 (2) 高齢者（施設入所者を除く一般）の能力拡充の取組①

1 集団接種の能力拡充

項目	内容
医師会等の協力による従来ラインの拡充	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 接種スピードの迅速化：接種時間を1人あたり6分から短縮 ▶ 接種時間の延長：土日等の医師出務時間の延長を依頼 ▶ 接種ラインの追加：医療従事者の出務回数・出務人数の増を依頼
大阪市立大学病院の協力によるラインの増設	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 阿倍野区民センターの午前時間帯を活用し、平日2～3ラインを運用（インテックス会場に対しても、医療統括チームを派遣）
公募医師（インテックス会場）の活用によるラインの増設	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 西区民センター <ul style="list-style-type: none"> ・ 集団接種の空き時間を活用し、月・火・金の午前・午後3ライン運用 ▶ 西淀川区民ホール <ul style="list-style-type: none"> ・ 集団接種の空き時間を活用し、月～土の午前4ライン運用（予定）
公募医師（インテックス会場）の活用による新規会場の開設	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 城見ホール <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和3年6月26日から8月末までの土日 ・ 午前10時から午後5時まで ・ 3ライン/日 ▶ 東淀川スポーツセンター <ul style="list-style-type: none"> ・ 月～金の午前・午後 ・ 6ライン/日

2 (2) 高齢者（施設入所者を除く一般）の能力拡充の取組②

2 大規模接種会場の設置

※令和3年6月11日時点

	大阪市大規模接種センター 〔 インテックス大阪 〕	大阪府コロナワクチン接種センター 〔 マイドーム大阪 〕	自衛隊大阪大規模接種センター 〔 大阪府立国際会議場 (グランキューブ大阪) 〕
設置主体	大阪市	大阪府	国
最大接種能力	3,500人/日	3,000人/日	5,000人/日
開設期間	6月7日～9月26日(予定)	6月19日～11月30日(予定)	5月24日～8月23日(予定)
運営時間	午前9時～午後9時 (土日祝含む)	午前9時～午後9時 (土日祝含む)	午前8時～午後8時 (土日祝含む)
対象者	65歳以上の大阪市民	・65歳以上の大阪府民 ・府内医療機関等の医療従事者等	65歳以上の 大阪府民・兵庫県民・京都府民
アクセス	シャトルバス 公共交通機関 無料駐車場を設置	公共交通機関	シャトルバス 公共交通機関
ワクチンの種類	武田/モデルナ社製		

2 (2) 高齢者（施設入所者を除く一般）の能力拡充の取組③

3 個別接種の能力拡充

項目	内容
協力医療従事者への接種	▶ 協力医療機関の医療従事者に対して、接種開始前に自身への接種が可能となる環境を整備
システムの代行入力	▶ V-SYS、VRSの入力が困難な協力医療機関に対して代行入力
未参加の医療機関への協力依頼	▶ 各区から地元医師会への協力依頼 ▶ 健康局から、未参加の医療機関に対して、文書等で協力依頼 (市民病院機構など医療従事者向け接種を終えた病院にも働きかけ)
取扱医療機関への接種対象拡充依頼	▶ 各区から協力医療機関に対して、「かかりつけ患者のみの接種」から「一般接種受付」への変更依頼



取扱医療機関の拡充

集団接種・個別接種開始
第1週目

5月24日
835機関

第2週目

5月31日
1,066機関

第3週目

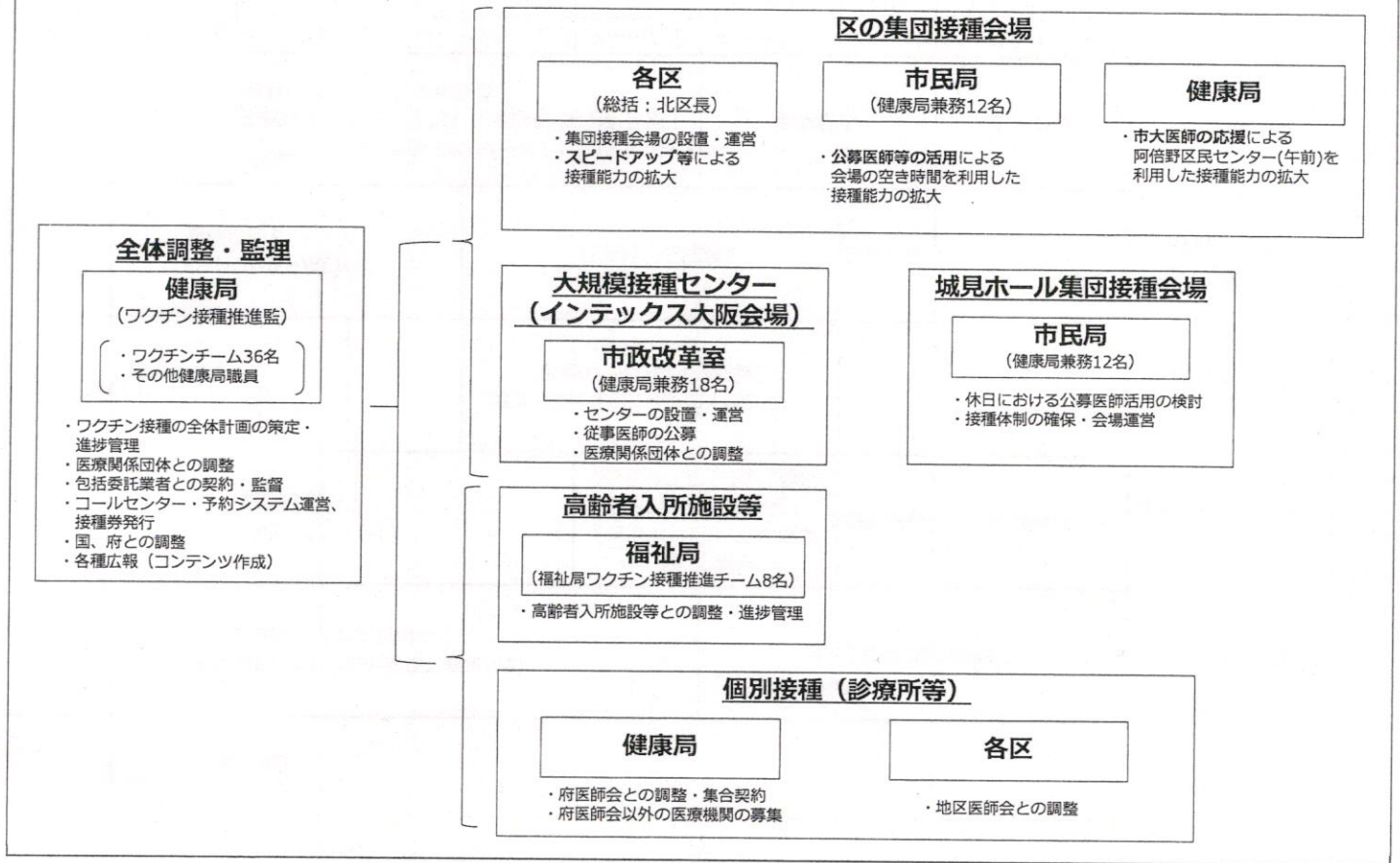
6月7日
1,251機関

第4週目

6月14日(予定)
1,721機関

2 (2) 高齢者（施設入所者を除く一般）の能力拡充の取組④

【参考】接種場所別の本市運営体制（令和3年6月1日）



2 (3) 高齢者（施設入所者を除く一般）への接種計画

接種計画

項目	1W	2W	3W	4W	5W	6W	7W	8W	9W	10W	合計 (回)
	5/24~5/30	5/31~6/6	6/7~6/13	6/14~6/20	6/21~6/27	6/28~7/4	7/5~7/11	7/12~7/18	7/19~7/25	7/26~8/1	
集団接種 (城見ホール・市大応援含む)	14,796	16,219	19,718	17,079	15,995	16,478	18,329				237,228
				14,796	16,219	19,718	17,079	15,995	16,478	18,329	
市・大規模接種 (インテックス大阪)			16,200	24,500	24,500	24,500	16,200	24,500	24,500	24,500	179,400
府・大規模接種 (マイドーム大阪)				600	3,150	3,150		600	3,150	3,150	13,800
国・大規模接種 (大阪府立国際会議場)	23,585	15,630	14,384	5,250	5,250	23,585	15,630	14,384	5,250	5,250	128,198
集団接種計 [A]	38,381	31,849	50,302	62,225	65,114	87,431	67,238	55,479	49,378	51,229	558,626
個別接種計 [B] うち、市民病院機構	43,638	52,112	56,288	60,481	60,481	60,721	61,123	61,123	61,123	61,123	578,213
						240	642	642	642	642	
集団接種計+個別接種計 [A]+[B]	82,019	83,961	106,590	122,706	125,595	148,152	128,361	116,602	110,501	112,352	1,136,839
接種能力累計	82,019	165,980	272,570	395,276	520,871	669,023	797,384	913,986	1,024,487	1,136,839	

(高齢者713,950人 - 施設入所者54,000人) × 接種率70% × 接種回数2回 = 923,930

(高齢者713,950人 - 施設入所者54,000人) × 接種率80% × 接種回数2回 = 1,055,920

(積算根拠)

		1W	2W	3W	4W	5W	6W	7W	8W	9W	10W
		5/24~5/30	5/31~6/6	6/7~6/13	6/14~6/20	6/21~6/27	6/28~7/4	7/5~7/11	7/12~7/18	7/19~7/25	7/26~8/1
集団接種		接種実績		予約実績		接種能力(見込)により算定 ・1回目接種は、接種能力(見込)から2回目接種分を除いた数値を計上 ・2回目接種は、1W~7Wの1回目と同値を計上					
大規模接種	インテックス大阪(市)			予約実績	接種能力(見込)			2回目接種 (3W~6Wと同値を計上)			
	マイドーム大阪(府)				接種能力(見込)により算定 ・大阪市の人口割合(30%)を乗じた数			2回目接種 (4W~6Wと同値を計上)			
	大阪府立国際会議場(国)	接種実績	予約実績	接種能力(見込)により算定 ・府民を50%と見込んだ上で大阪市の人口割合(30%)を乗じた数			2回目接種 (1W~5Wと同値を計上)				
個別接種		各医療機関の接種予定数				5W以降は横ばいと想定 (6W以降は市民病院機構の数値を加算)					

2(4) ワクチンロス対策等

▶ 会場で従事する職員等への接種によりワクチンロス対応を実施

1 各区集団接種会場におけるワクチンロス状況(令和3年5月24日~令和3年6月8日)

	5/24(月)	5/25(火)	5/26(水)	5/27(木)	5/28(金)	5/29(土)	5/30(日)	5/31(月)	6/1(火)	6/2(水)	6/3(木)	6/4(金)	6/5(土)	6/6(日)	6/7(月)	6/8(火)	累計 (5/24~)
予約人数	1,540	1,729	1,805	1,880	1,671	2,142	4,389	1,706	1,840	2,058	1,968	1,732	2,291	4,211	2,005	2,272	35,239
A キャンセル人数	11	15	18	22	19	23	63	14	7	9	24	16	12	44	16	16	329
B ワクチン余剰数(回)	25	45	19	28	24	18	11	9	0	12	7	8	19	9	5	5	244
C 希釈誤り等(回)	0	0	0	0	10	5	5	0	0	5	5	0	0	20	5	3	58
D キャンセルによる バイアル未使用(回)	0	▲5	0	0	0	0	0	0	0	▲5	▲5	0	0	0	0	0	▲15
E キャンセル・余剰分 で接種した人数	▲34	▲52	▲37	▲46	▲43	▲39	▲70	▲22	▲6	▲15	▲25	▲23	▲29	▲46	▲17	▲22	▲526
ロス数(回) (A+B+C-D-E)	2	3	0	4	10	7	9	1	1	6	6	1	2	27	9	2	90
うち、希釈誤り等(回) [再掲]	0	0	0	0	10	5	5	1	0	5	0	0	0	10	0	0	36
うち、注射器の破損や誤 廃棄等(回)	2	3	0	4	0	2	4	0	1	1	6	1	2	17	9	2	54

2 大規模接種センターにおけるワクチンロス状況(令和3年6月7日、令和3年6月8日)

	予約人数	受付け数	接種者数	医療従事者への接種	余剰分で接種した人数 (市職員)	ロス数(回)
6/7(月)	1,800	1,793	1,793	60	0	7
6/8(火)	1,800	1,790	1,788	31	6	5

2 (5) コールセンターの状況

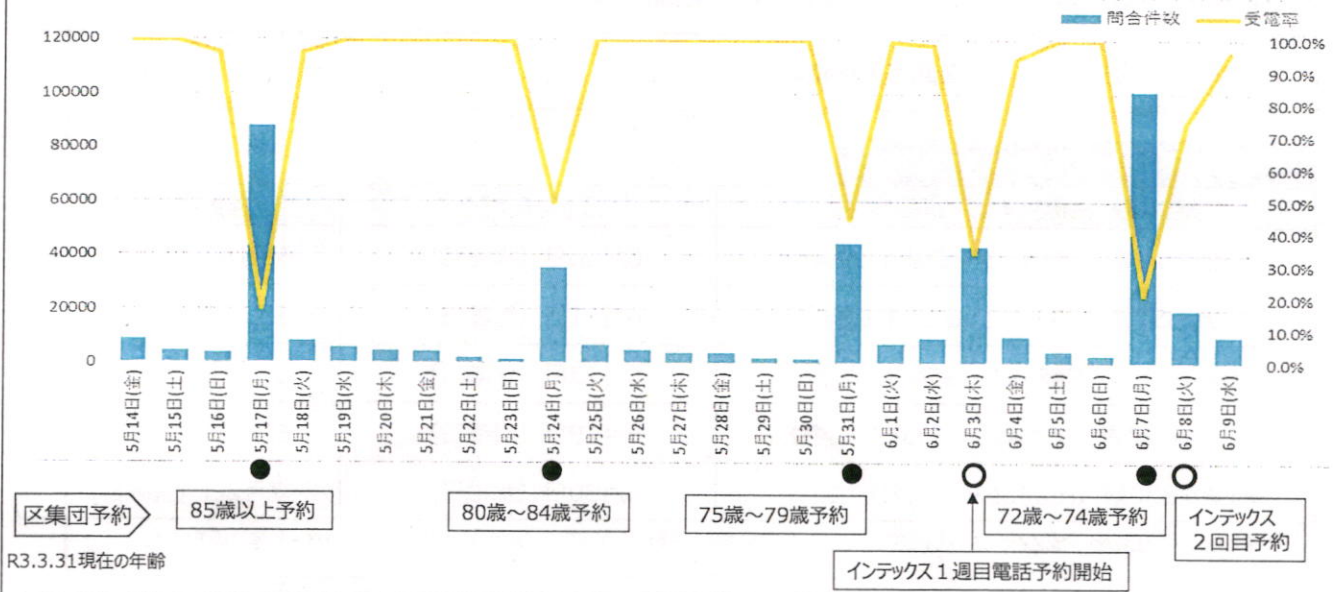
▶ コールセンターの体制を順次拡充

(4月上旬) (4月21日～) (5月10日～) (6月7日) (6月16日予定)
 50回線 → 接種券送付時 300回線 → 予約開始前 400回線 → 460回線 → **500回線**

▶ 区集団：ネット約75%、電話約25% インテックス：ネット約56%、電話44%

予約開始後のコールセンターの対応状況

▶ 予約開始日以外受電率は概ね9割以上となっているが、予約開始日には受電率が低下している。



R3.3.31現在の年齢

3 (1) 接種順位と空き予約対応等①

- ▶ 国が定めた接種順位を念頭に、優先接種の実施方法を検討し、早期に提示
- ▶ 大規模接種会場の空き枠については、即時対応可能な市職員で対応するとともに、64歳未満の市民への対応についても検討

接種順位	対象者	接種方法	空き予約対応の考え方
1	・ 医療従事者等 (救急隊員等含む)		
2	・ 高齢者 (65歳以上) ・ 入所者と同じタイミングで接種可能な高齢者施設の従事者 (特例)	<高齢者施設等接種> ・入所施設において接種 <個別接種、集団接種> ・年齢層を区切って、段階的に接種 <大規模接種> ・高齢者全員を対象に接種	<大規模接種会場 (インテックス大阪) > (接種券発送前) ・接種管理が可能で、即時対応できる市職員 (教員等) (接種券発送後) ・第3順位の対象者を基本的に64歳以下にも対象拡大 ※詳細は次ページ
3	・ 基礎疾患を有する者 ・ 高齢者施設等の従事者 ・ 60～64歳の者 (接種順位から削除されたが、自治体の判断で含めることは差し支えないとされた)	<課題1> ・予約と接種方法 (先行予約期間、特定の会場を指定等) ・年齢別接種との整合性	
4	・ 上記以外の者	<課題2> ・課題1に加え、優先接種の職種 (教員、保育士等) やカテゴリーの整理	

※課題1、2については、第2順位、第3順位の接種状況、予約状況を踏まえ、今後検討

3 (1) 接種順位と空き予約対応等②

インテックス大阪の空き予約対策

接種対象日	対象者
6月14日(月)の週	1 市教員 2 その他市職員
6月21日(月)の週	1 接種券が到着した第3順位の者(基礎疾患を有する者、高齢者施設等の従事者) 2 接種券が到着した60～64歳の者 3 市教員・市職員
6月28日(月)の週	上記(6月21日(月)の週)と同じ
7月5日(月)の週	2回目接種開始

64歳以下への接種券の送付日程

対象年齢(令和4年3月31日現在)	発送予定日	到着予定日
58歳から64歳(S32.4.2～S39.4.1生まれ)	6月16日(水曜日)	6月18日(金曜日)
49歳から57歳(S39.4.2～S48.4.1生まれ)	6月21日(月曜日)	6月23日(水曜日)
43歳から48歳(S48.4.2～S54.4.1生まれ)	6月23日(水曜日)	6月25日(金曜日)
31歳から42歳(S54.4.2～H3.4.1生まれ)	6月28日(月曜日)	6月30日(水曜日)
21歳から30歳(H3.4.2～H13.4.1生まれ)	6月30日(水曜日)	7月2日(金曜日)

※平成13年4月2日から平成22年4月1日に生まれた方(12歳から20歳)については、決定次第大阪市ホームページ等で周知する。

3 (2) 職域接種

職域接種

<首相官邸ホームページより>

【概要】

➤ 地域の負担を軽減し、接種の加速化を図るため、賛同する企業や大学等において職域単位での接種を可能とする。

- ・ 6月8日から厚生労働省職域接種会場申請サイトの専用WEBフォームで申請受付開始
- ・ 大阪府が「職域接種サポートチーム」電話番号 06-6941-0351(内線2077、4715)を設置
(企業等からの相談対応や大阪府看護協会を通じた人材紹介、国システムの操作にかかる研修等を行う)

➤ 医療従事者や会場等は企業や大学等が自ら確保し、自治体の接種事業に影響をあたえないこと。

【実施要件】

- (1) 医師・看護師等の医療職の他、会場運営のスタッフ等、必要な人員を企業や大学等が自ら確保すること。
また、副反応報告などの必要な対応を行うことができること。
- (2) 接種場所・動線等の確保についても企業や大学等が自ら確保すること。
- (3) 社内連絡体制・対外調整役を確保すること。(事務局を設置すること。)
- (4) 同一の接種会場で2回接種を完了すること、最低2000回(1000人×2回接種)程度の接種を行うことを基本とする。
- (5) ワクチンの納品先の事業所でワクチンを保管の上、接種すること。

大阪市の取組

➤ 円滑な職域接種が早期に実施可能となるよう、64歳以下の接種券を前倒しで送付

3 (3) 台風等・地震発生時の対応

1 中止の判断および判断基準 (課題について協議が整った後に成案とする。)

- ▶ 台風接近等の場合 (気象庁から台風情報が発表され、大阪市に影響する可能性がある場合)
健康局と危機管理室が協議・調整し、新型コロナウイルスワクチン接種推進監 (以下、「推進監」という。) が (遅くとも実施日の48時間前までに) 中止を判断し各区に連絡
- ▶ 地震発生の場合
 - ・接種開始前に大阪府域で震度5弱以上の地震が発生した場合は中止
(すでに接種が開始されている場合は、従事者及び来場者の安全確保に努めるとともに、安全確認後、家屋や道路等の被害状況に応じて、帰宅への誘導や避難所が設置された場合は避難所に誘導する。)
 - ・震度4以下の地震が発生した場合
被害状況等によって、区長が中止を判断することができる。(遅滞なく推進監に報告)
- ▶ 暴風警報発令時
 - ・大阪市内に暴風警報もしくは特別警報が発表されている場合は中止
 - ・午前7時時点で暴風警報もしくは特別警報が発令されている場合、午後の接種は中止
(課題) 夜間時間帯も開設しているインテックス大阪会場の取り扱いについては今後検討
- ▶ 大雨、洪水警報発令時
 - ・大阪市内に大雨、洪水警報が発令されている場合は、最新の気象情報等を注視し暴風警報が発令された時は中止
 - ・また、暴風警報が発令されていない場合でも、河川水位の上昇により避難所を開設する場合には、区長は現場の状況を踏まえ、推進監と協議し、中止を判断する。(市(危機管理室)が発令する河川氾濫の警戒レベル3(高齢者等は避難)、警戒レベル4(全員避難)の発令により避難所を開設する場合は中止)

※なお、暴風警報及び特別警報の発令は予測しがたいため、健康局と危機管理室が協議・調整し、可能な限り早い段階で推進監が中止を判断し、各区に連絡する。また、状況によっては、区長は中止を推進監に要請することができる。

※災害等発生時には各区においては、人命の安全確保を最優先し災害対応に努める。また、接種会場が避難所と重複している場合は、接種会場から避難所への用途変更が円滑に行えるよう、あらかじめ施設、設備の状況を勘案し検討・整理しておくこと。

(課題) インテックス大阪会場の取り扱いについては今後検討

2 周知について

【保健所感染症対策課ワクチン接種等調整支援チーム】

- ・大阪市のホームページ及び予約受付システムのトップページ上に中止情報を掲載する。
- ・また、WEB予約者には予約受付システムの機能を使用して中止メールを配信し、コールセンターでの予約者には、予約の際に確認した電話番号に連絡を行う。(課題) コールセンターでの予約が相当数となるインテックス大阪会場の取り扱いについては今後検討
- ・さらに、医師会・委託事業者・派遣事業者への連絡を行う。

【危機管理室】

- ・一斉配信する災害情報にワクチン接種の中止のメッセージを必要に応じて同時配信する。配信は、危機管理室Twitter(各区がリツイート)、本市公式ラインヤフー防災速報アプリ、ケーブルテレビ、市防災アプリにより行う。

【各区】

- 下記の方法等により接種予約者へ周知するとともに、市職員への連絡を行う。
- ・区ホームページ等への掲載、集団接種会場への掲示、広報車両(接種予約者の住所が把握できている場合)による周知 など
(課題) インテックス大阪会場、城見ホール集団接種会場の取り扱いについては今後検討

3 接種できなかった接種予約者への対応

各区は下記の方法等により接種機会を確保するように努める。

- ・今後の集団接種会場の空き状況を確認し、空きがある場合には優先的に予約する。
- ・今後、集団接種会場でキャンセルが発生した場合に、優先的に連絡する。
- ・個別接種への案内を提案する など

4 ワクチンの取り扱い

使用期限が切れたワクチンは廃棄する。

5 その他

「1 中止の判断および判断基準」によらない場合は、保健所感染症対策課ワクチン接種等調整支援チームへ連絡のうえ協議を行うこと。